

地域づくり協議会通常総会開催



▲通常総会の様子

仏生寺地区地域づくり協議会とは自治振興委員会、公民館、民生児童委員協議会などの各種団体が一つの協議会を作り、地区が抱える課題解決や地域活性化に取り組むものです。

仏生寺地区地域づくり協議会の通常総会が4月10日（木）、仏生寺公民館で開かれました。

総会には氷見市市民の声協働防災デザイン課長、十三中学校校長、湖南小学校校長等の来賓の方々と、会員（住民）30名余りが出席し、平成25年度事業報告及び収支決算、平成26年度役員、事業計画、収支予算案の議案について審議が行われ、原案のとおり、承認されました。

平成26年度仏生寺地域づくり協議会主な事業計画

- 1 地域づくり計画策定事業・・・地域づくり計画の策定、広報誌の発行（6月、12月）
- 2 住民交流事業・・・ペタンク大会、カローリング大会の開催
- 3 防災・防犯推進事業・・・災害発生時の避難計画検討会の開催
- 4 安心生活創造事業・・・外出支援サービスの実施、生活便利帳の発行など

平成26年度仏生寺地区地域づくり協議会役員

役職	氏名	所属団体等
会長	屋敷 宗一	自治振興委員会委員長
副会長	松下 正市	自治振興委員会副委員長
副会長	六田 敏夫	公民館館長
事務局長	西尾 忠雄	前大窪地区自治振興委員
会計	西尾 忠雄	前大窪地区自治振興委員
総務部会長	松下 正市	自治振興委員会副委員長
福祉健康部会長	小谷 暁	民生児童委員協議会会長
住民交流部会長	曾根 桐昇	社会体育推進協議会会長
防災防犯部会長	杉沢 博	消防分団長
監事	中筋 芳和	惣領地区自治振興委員
監事	高橋 正幸	寺中地区自治振興委員
顧問	地家 太一	氷見市議会議員
参与	上野 幸治	鞍骨地区自治振興委員
参与	中田 良彦	大覚口地区自治振興委員
参与	中山 繁	吉池地区自治振興委員
参与	大平 作市郎	細越地区自治振興委員
参与	清水 政秋	上原地区自治振興委員
参与	荒木 正夫	脇之谷内地区自治振興委員
参与	堂端 秀治	大窪地区自治振興委員
地域担当職員	柿谷 敏久	財務課契約検査班
地域担当職員	高木 衛	総務課（富山県派遣）

【仏生寺地区地域づくり協議会組織】

■総務部会

自治振興委員会/公民館

■福祉健康部会

民生児童委員協議会

■住民交流部会

社会体育推進協議会/長寿会/青年団

■防災防犯部会

消防分団/交通安全協会支部/

防犯組合支部/自主防災会

「仏生寺ハトムギワゴン」 出発！



健康福祉部会

安心生活創造事業について、健康福祉部会を中心に検討を重ねてきた外出支援活動が始まりました。地区内の外出に困っている人を支援するためにワゴンを運行させます。10人乗りのワゴンの名前は、仏生寺の特産品ハトムギにちなんで「ハトムギワゴン」です。ハトムギワゴンの運行は、仏生寺地区住民がともに支えあい地域の絆を保っていく取り組みの一つです。

安心生活サポーターの集い



▲地図を用いて運行ルートを検討している様子

◇研修プログラム

- 1月21日 安心生活ってなんだろう？
- 2月2日 地域生活の現状を把握しよう①
- 2月12日 地域生活の現状を把握しよう②
- 2月18日 さあ！スタート！！安心できる仏生寺
- 3月6日 外出支援の運行計画
- 3月20日 外出支援の運行確認



▲現地踏査の様子

これまで、地域福祉活動を支えてくださる方々（サポーターと呼びます）が、「安心生活サポーターの集い」と題して研修を重ねてきました。

研修では現在と想像した20年後の未来を比較したり、現地踏査で住民の生の声を聴き取りました。その中で出てきた「住民の不安を何とかしたい」、「安心して生活できる地域を作りたい」と思うサポーターの皆さんの力で、「ハトムギワゴン」の運行が実現しました。

ハトムギワゴン利用方法

◆事前…地区の区長や民生委員へ登録の申し込みをしてください。

① 利用登録 ※現在は20名が登録

◆1週間前…地区の民生委員が登録者へ利用の確認をします。

②利用確認

◆当日…ワゴン停留所でお待ちください。

③利用



(写真：北日本新聞社提供)

▲出発式の様子

〔ハトムギワゴン〕

- ◇利用者：仏生寺地区の外出に困っている方
- ◇料 金：無料
- ◇行き先：市内スーパーなど
- ◇定 員：8人（運転手、介助者除く）

ハトムギワゴン出発式

「ハトムギワゴン」の出発式が、4月3日（木）鞍骨地内の県道沿いで行われました。出発式では、屋敷会長が「利用者に喜んでもらえるように頑張りたい」とあいさつし、高田新司交通安全協会仏生寺支部長より運転手に交通安全のお守りが贈られました。

◇運行予定日

- Aルート（第1木曜日：午後）
鞍骨・鉾根・脇之谷内・大窪・大覚口・惣領
- Bルート（第2木曜日：午後）
上原・細越・吉池・上中・寺中



仏生寺地区生活便利帳



▲生活便利帳

仏生寺地区生活便利帳の発行

生活便利帳とは、身近な商店や医療機関、生活に関わるサービスや相談する機関などをまとめた冊子です。

安心生活創造事業の一つとして、生活便利帳を作成するため昨年の8月から12月にかけて5回の検討会や現地聞き取り調査を行いました。記載内容の確認、修正作業を行いこのたび完成しました。

平成26年6月1日に仏生寺地区全世帯に配布しますので、皆様に活用いただければ幸いです。

カローリング大会開催

住民交流部会

住民交流部会では、仏生寺地区住民の親睦、世代間交流及び健康づくりを図ることを目的として、カローリング大会を開催します。

◇日時 平成26年7月13日（日）

◇場所 旧仏生寺小学校体育館

※詳細については、後日案内します。



カローリング用具を氷見市補助金で購入

カローリング用具は、氷見市に4セットしかなく、高額であるため用具の整備が課題でした。

このたび、仏生寺地域づくり協議会は、氷見市コミュニティ補助事業（250万円）でカローリング用具を7セット購入しました。カローリングを通して、世代間交流及び健康づくり、旧小学校の有効活用を図りたいと思っています。皆さんおおいに活用してください。利用方法については、後日案内します。

災害発生時の避難計画検討会

防災・防犯部会

防災・防犯部会では、災害が発生した場合、人命の安全確保が第一と考え、避難計画について検討会の開催を計画しています。現在、仏生寺地区の避難場所は次のとおりです。

収容避難場所 災害によって短期間の避難生活を余儀なくされた場合、一定期間の避難生活を行う場所

仏生寺公民館（旧仏生寺小学校）

指定避難場所 災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所

専長寺（鞍骨）、唯明寺（鉾根）、広西寺（上中）、吉池公民館、細越集落総合センター、脇之谷内集落総合センター

仏生寺自主防災会

自分たちの地域は自分たちで守るという基本的な考え方により、氷見市には消防分団のエリアを基本に自主防災会が組織されています。仏生寺自主防災会では、万が一に備えて仏生寺消防分団屯舎横に、防災備品倉庫を設置しています。



▲防災備品倉庫

★ボランティア大募集★

仏生寺地区地域づくり協議会では、外出支援（車の運転又はその助手）、広報編集・発行のボランティアを募集します。活動日数は年に数回の予定です。

【問い合わせ】屋敷（TEL91-6467）又は西尾（TEL91-6651）